

平成21年度(第47回)石川県高等学校テニス新人大会実施要項

1. 大会名 平成21年度第47回石川県高等学校テニス新人大会
2. 主催 石川県高等学校体育連盟
3. 共催 石川県テニス協会
4. 後援 石川県教育委員会
5. 主管 石川県高等学校体育連盟テニス部
6. 役員 DR:本田 吉夫 AD:紺谷 和生 AR:平沢 謙輔(城北市民)、宮田 佳恵(西部緑地・東金沢)
城北会場 運営:森岡(明倫)、喜作(明峰)、山下(小松工) 記録:西、金大附、金沢
西部・東金沢会場 運営:元林(金商)、土山(小松)、内浦(大聖寺) 記録:西、金大附、金沢
7. 期 日 平成21年9月10日(木)～13日(日)午前8時30分～
9/10日(木) 団体準決勝まで、個人ダブルス 11日(金) 団体決勝、個人ダブルス
12日(土) 個人ダブルス、個人シングルス 13日(日) 個人シングルス、表彰式 14日(月)予備日
8. 会 場 男子全日程、女子13日:城北市民テニスコート 金沢市松寺町 076-237-6028
女子10,11日:西部緑地公園テニスコート 金沢市北塚町 076-249-0999
女子12日:東金沢テニスコート 金沢市三池町 076-252-0318
9. 競技種目 団体の部:男女学校対抗
個人の部:男女シングルス、男女ダブルス
10. 競技方法 団体の部
 - ・シングルス(S)3、ダブルス(D)2の合計5ポイントで勝敗を競うトーナメント方式とする。
 - ・各々のポイントは1セットマッチ(6-6 タイブレイク)とし、勝敗が決定した時点で打ち切る。
 - ・試合順序は、S No.1、D No.1、S No.2、D No.2、S No.3の順に行う。
 - ・同一選手がダブルス、シングルの両方に兼ねて出ることはいない。
 - ・選手の登録は、シングルのポイントランキング順に7～9名とする。ただし、同ポイント選手の順位は任意としてよい。
 - ・試合に先立ってオーダーを2部本部へ提出する。その際、シングルスについては登録順位の小さい選手よりNo.1、No.2、No.3とする。ダブルスについては、登録順位の和の小さい組をNo.1とする。和が等しい場合は、より上位の選手を含む組をNo.1とする。
 - ・登録選手が7人に満たない学校は、ドロー会議において承認を得ること。登録選手が4人未満の時は原則として参加を認めない。
 - ・オーダーの順位を間違った場合は、そのチームは失格とする場合もある。個人の部
 - ・男女シングルス、ダブルスとも1セットマッチ(6-6 タイブレイク)のトーナメント方式とする。
11. 参加資格 石川県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1、2年に在籍の平成2年4月2日以降に生まれた生徒で、学校長が出場を認知したもの。
12. 参加制限 シングルス
 - ・別 枠選手:新人(前年度)・ジュニアU18・総体のベスト16、ジュニアU16のベスト2
 - ・学校枠選手:地区大会申し込み時に登録された各校1名
 - ・予選枠選手:地区大会シングルス予選の勝者ダブルス(別枠組や学校枠、地区大会ダブルスの勝者組の中でのペアの組み替えを認めるが、けが等による代替選手は予選に参加していない選手のみとする)
 - ・別 枠組:新人(前年度)・ジュニアU18・総体のベスト8、ジュニアU16のベスト1の選手を含む地区大会で承認された組
 - ・学校枠組:地区大会申し込み時に登録された各校3組

・予選枠組：男子は地区大会ダブルス予選の勝者、女子は制限なし

13. 参加料 団体の部：1チーム3,000円
個人の部：シングルス1人500円、ダブルス1組1,000円
14. 参加申込 所定の申込用紙に必要事項を記入し、学校長の認印を得た上で下記の15へ申し込むこと。
参加費はドロー会議にて納入すること。
15. 申込先 mail:ytkswd@m2.ishikawa-c.ed.jp 問い合わせ携帯(澤田)：090-1394-4486
FAX：076-245-5253 金沢泉丘高等学校 澤田 豊(送信票は付けないでください)
16. 締め切り 平成21年8月28日(金)16:00
・電子メールと監督氏名の入った申込用紙のFAXを上記締め切りまでに送信すること。
・正式な申込用紙はドロー会議で参加料とともに提出すること。
17. 顧問会議 平成21年9月3日(木)午後1時30分～ (専門委員会 午前9時00分～)
辰口総合福祉会館 能美市辰口ヌ10 Tel(0761)51-4511
・抽選は男女別会場で行います。男女とも参加の学校は、2人以上の顧問の出席をお願いします。
18. 使用球 ウイルソンUSOPEN 男子:EXTRA DUTY 女子:REGULAR DUTY
19. 代表資格 団体の部
・男女とも上位2チーム(第2代表決定戦を実施)を全国選抜高等学校テニス大会北信越地区予選に推薦する。
個人の部
・男女ともシングルスベスト16の選手とダブルスベスト8の選手は、平成22年度全日本ジュニアテニス選手権石川県大会、同高校総体の別枠選手となる。
・男女ともシングルスベスト8以上の選手は全日本室内選抜北信越大会石川県予選に推薦する。
(ただし、出場できるかどうかは県テニス協会から高体連テニス部を通じて別途連絡する)
20. 審判 団体の部
・対戦校で主審副審を出し合う。ただし、決勝については、本部より指示することもある。
個人の部
・敗者審判とし、シングルス・ダブルスとも副審制をとる。
21. 服装 高体連が認めるテニスウエアー
・男女とも襟付きポロシャツとする。ただし、女子のワンピースは認める。
・ロゴは、規則に従うこと。学校名はロゴ扱いとしない。
・ラケットのストリングス面上のロゴは認めない。